

2019年 中河内地区「夏の公開研修」報告

講座番号 (5)	講座名 「知的障がい、発達障がいのある子どもの自立活動」 ～読み書き・ソーシャルスキルの指導を通して～
日時	2019年7月31日(水)
講師	奈良教育大学 特別支援教育士 山中 矢展 氏

<講座の様子>

本校の前校長であり、現在奈良教育大学でご活躍されている山中矢展先生を講師としてお迎えして「知的障がい、発達障がいのある子どもの自立活動・読み書き・ソーシャルスキルの指導を通して」をテーマに講義をしていただきました。

自立活動における6区分27項目の指導に関しては、モデルとなる児童・生徒の具体例も交えながら指導するうえで大切な視点を新しい学習指導要領もふまえてわかりやすく丁寧に説明していただきました。また読み書き・ソーシャルスキルの指導では、ディスレクシア(読字障がい)、ディスグラフィア(書字障がい)の特性や指導する上でのポイントなどについてワークを交えた解説や実用的な教材なども紹介していただき、80名を超える多くの受講者にとって2学期以降の実践に活かせる学びの多い研修となりました。

幅広いテーマについて講義をしていただきましたが、実際の指導にあたっては何より「目の前の児童・生徒の姿からスタートすることが大切である」という基本も改めて確認できた実りの多い研修となりました。

